

温泉街ソサエティー計画

温泉街再生計画

観光立国日本の目玉として、各地の温泉街に海外から多数の観光化客が来て楽しめるそんな温泉街づくりをめざしませんか。

そのためにはソフトとハードによる取り組みが重要であると思います。

箱物優先ではなく町や村の名産品やおいしいものを積極的にアピールして集客し、その結果として得られる収益をまちづくりに再投資して建物、まちなみなどの整備を行い、魅力ある温泉街にし、リピーターに楽しんでもいただけるような工夫が必要だと思います。

一軒ではなく町や村が全体としてバリューアップすることが必要だと思います。

そのためのお手伝いをさせていただきたいと考えています。

あじ 名物料理 名産品

あし 交通の利便性

みりよく まちなみ イベント

まちづくり たのしいまちづくり

ソフトとハードのまちづくり

2、 発想

日本には世界に誇る温泉がある。

世界中から人々を呼んで日本のバリューを上げよう。

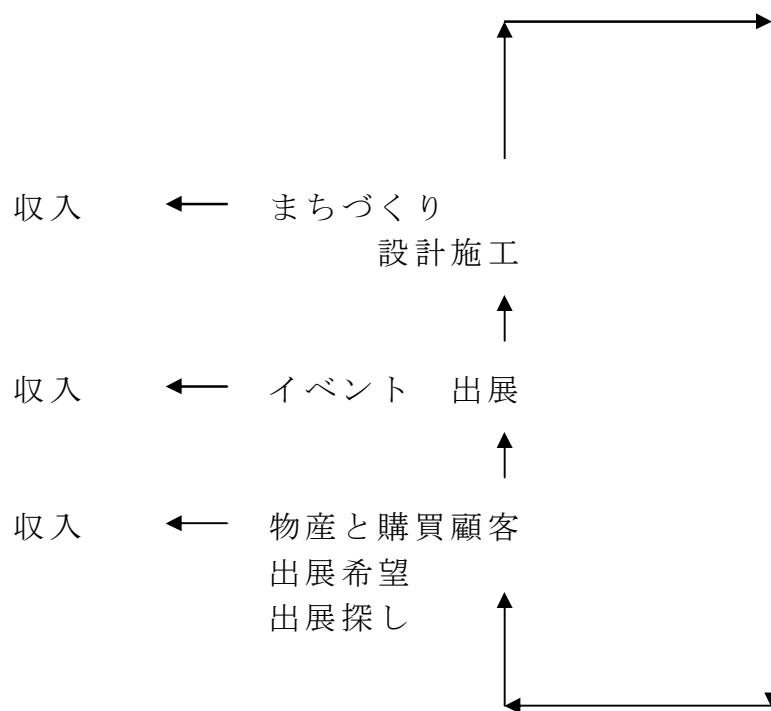
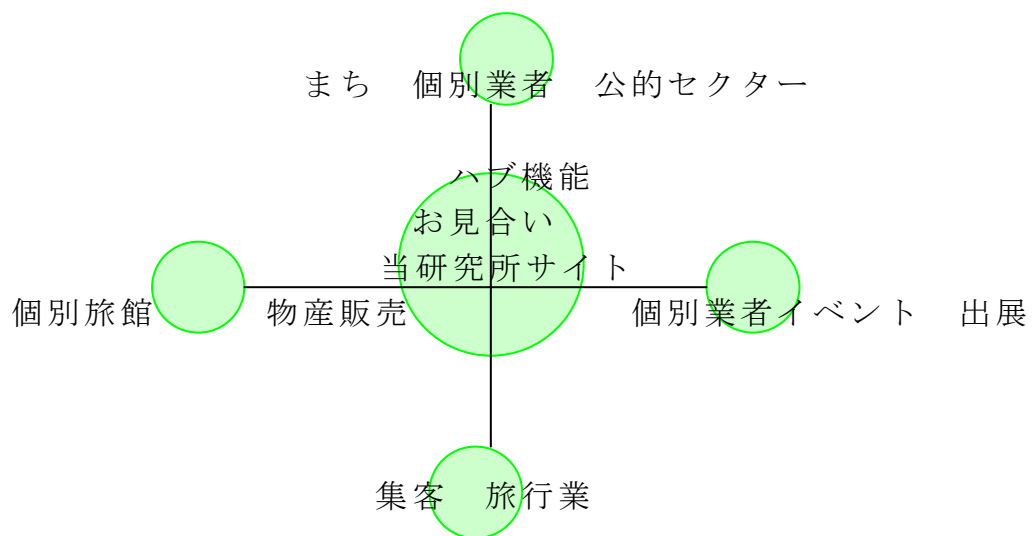
そのためには「あじ」「あし」「みりょく」「まちづくり」にとりくもう。

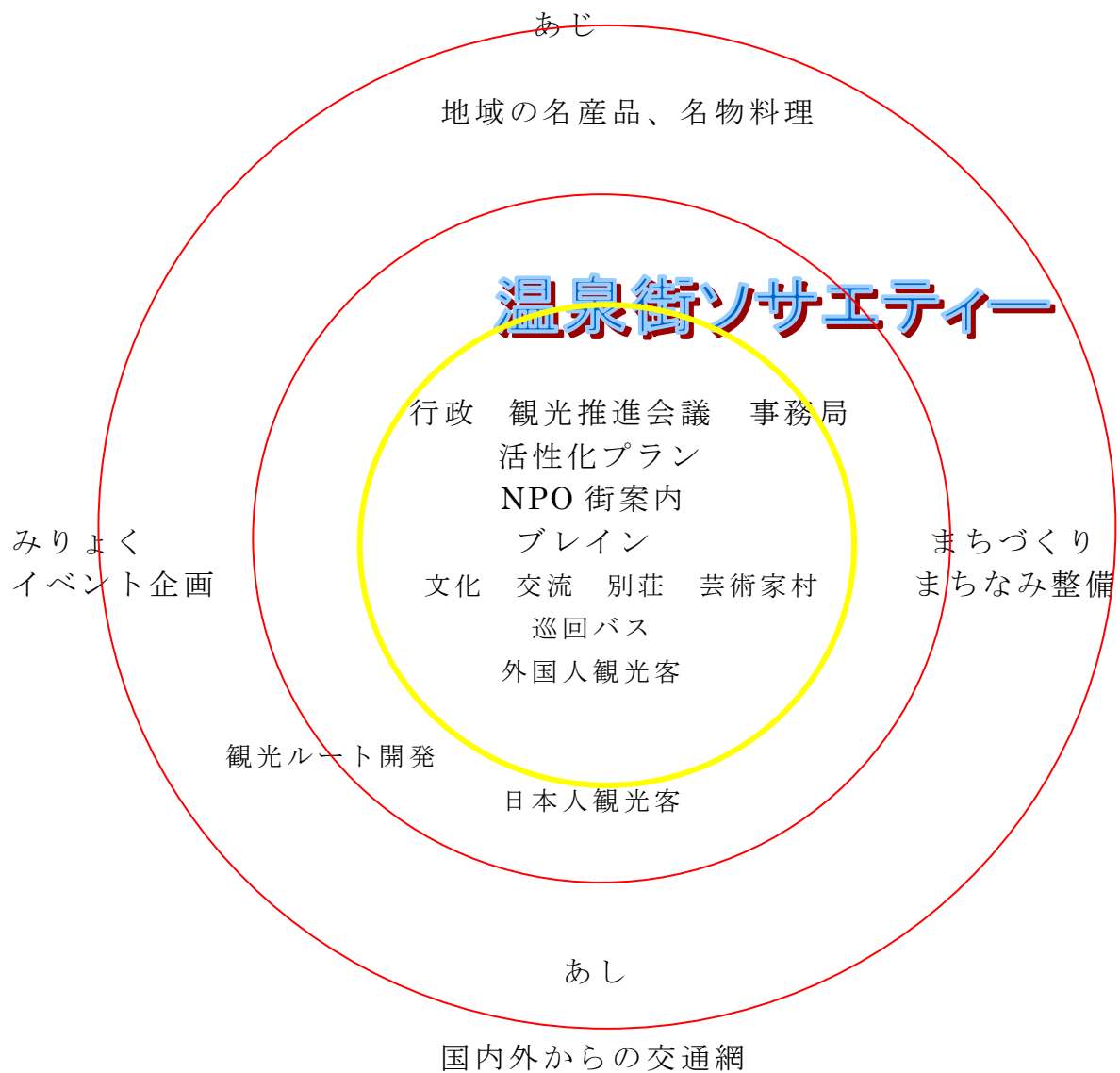
- ◆ 世界に開かれた観光立国日本をめざすことによって、日本のバリューを上げる。
- ◆ そのためには、世界に誇る日本の観光資源である温泉街をさらに魅力ある観光の舞台として活性化する。
- ◆ そして国内外の多くの人々が楽しみ、交流する機会を提供する。

温泉街ソサエティー計画を提案します。

インターネットと観光まちづくりを結びつけたビジネスモデル

- | | | |
|--------|-------------------------------|-----------------|
| ステップ 1 | 観光地の情報収集 | |
| ステップ 2 | 観光地の再生計画概要 | 関東の温泉地など重点 |
| ステップ 3 | 「まちづくり」の観点 | |
| ステップ 4 | 「交通網」の観点（飛行場含む） | |
| ステップ 5 | 「物産、イベント、出展」 | |
| ステップ 6 | 旅行代理店による「集客」 | |
| ステップ 7 | 総合化 以上の各項目を当研究所サイトをハブにお見合いさせる | |
| | まち＋ 交通 | ＋物産 イベント 出展＋ 集客 |





銀座 丸の内を歩いている人々をいかにして温泉へつれてくるか

温泉のイメージ

歩いている人々のこの落差
落差をうめるにはどうするか

銀座 丸の内のイメージ

銀座 丸の内で温泉街の広告を出したらどうなるか

従来型の温泉イメージで人々が振り向いてくれるだろうか

東京駅で開催しているふるさと型や12チャンネルのゆけむりスタイルでふりむいてくれるだろうか

あらたなテーマ探しが必要ではないか

それは「環境」「地球環境」「循環型社会」
「健康」「文化」

ではないだろうか

丸の内や銀座で温泉街の講演会を開くとしたらどうなるか

テーマ

講師

対象顧客

継続性